

授業科目 体力測定評価実習Ⅱ

【担当教員名】 永野 康治		対象学年	3	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 アスレティックトレーナーとして必要とされる検査、測定方法およびその評価方法について理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. アスレティックトレーナーに必要な検査、測定の内容を理解する。 2. 検査、測定を正確に行うことができる。 3. 検査、測定の結果を統合し、評価を行うことができる。 4. 評価の結果を適切な形でフィードバックすることができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、アスレティックトレーナーに必要な評価			1	
2	姿勢、身体アライメント、筋萎縮の検査、測定1			2	実習
3	姿勢、身体アライメント、筋萎縮の検査、測定2			2	実習
4	姿勢、身体アライメント、筋萎縮の検査、測定3			2	実習
5	関節弛緩性の検査、測定			2, 3, 4	実習、レポート
6	関節可動域の検査、測定：上肢			2	実習
7	関節可動域の検査、測定：体幹			2	実習
8	関節可動域の検査、測定：下肢			2	実習
9	筋タイトネスの検査、測定			2, 3, 4	実習、レポート
10	筋力の検査、測定：上肢			2	実習
11	筋力の検査、測定：体幹			2	実習
12	筋力の検査、測定：下肢			2	実習
13	敏捷性、協調性の検査、測定			2, 3, 4	実習、レポート
14	スポーツ動作の評価			2, 3	実習、レポート
15	まとめ			3, 4	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		公認アスレティックトレーナー専門科目 テキスト5：検査・測定と評価	財団法人 日本体育 協会	財団法人 日本体育 協会	
参考書		新・徒手筋力検査法	津山 直一（翻訳）	協同医書	2008・7,875円
その他の資料					
【評価方法】 レポート			【履修上の留意点】		